

平成 25 年 度

八代市議会議会運営委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 議会の運営に関する事項 1

平成 26 年 2 月 17 日（月曜日）

議会運営委員会会議録

平成26年2月17日 月曜日

午前10時00分開議

午前10時26分開議（実時間 22分）

○本日の会議に付した案件

1. 議会の運営に関する事項

○本日の会議に出席した者

委員長	山本幸廣君
副委員長	鈴木田幸一君
委員	亀田英雄君
委員	中村和美君
委員	成松由紀夫君
委員	野崎伸也君
委員	福嶋安德君
委員	古嶋津義君
委員	前垣信三君
委員	百田隆君
委員	幸村香代子君

議長 橋本幸一君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

総務部長	木本博明君
人財育成課長	中勇二君
議会事務局長	田上高広君
議会事務局首席 審議員兼次長	桑崎雅介君

○記録担当書記

桑崎雅介君
嶋田和博君

（午前10時00分 開会）

◎議会の運営に関する事項

○委員長（山本幸廣君） 皆さんおはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）

ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

それでは、まず、1の3月定例会の運営についてを議題とし、（1）付議案件の（イ）市長提出案件49件について説明を求めます。

木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）座って説明させていただきます。

3月定例会に当初提出予定の議案は49件でございます。

内訳は、お手元に配付してございます平成26年3月定例会提出予定議案にありますように、予算議案が23件、事件議案が5件、条例議案が21件の合計49件でございます。

まず、予算議案の23件でございますが、その23件のうち、議案第1号と議案第2号は、先に成立しました国の経済対策に関する平成25年度補正に伴う補正予算等で、学校施設の耐震改修事業、農業基盤整備促進事業、道整備交付金事業、及び八代港県営事業負担金事業などの一般会計補正予算・第10号、約17億9400万円と、公共下水道事業特別会計補正予算・第3号の約9300万円の2件でございます。それから、議案第3号から9号までは、決算見込みの過不足による調整など、毎年度末に行います通常の3月補正予算で、一般会計1件と、国民健康保険、介護保険、公共下水道事業などの特別会計6件、合わせて7件の補正予算でございます。

その一般会計の主な内容としましては、地方バス運行の補助金、障害福祉関係サービスでの

利用増に伴う補正、県営土地改良事業負担金、決算見込みの過不足によるものの調整など、約５億５６００万円でございます。

また、特別会計の補正予算額は、過年度の国庫負担金等の確定による調整など、約２億７００万円で、一般会計と特別会計を合わせました補正額は、約７億６３００万円を予定いたしております。

次に、議案第１０号から２３号までは、平成２６年度の当初予算１４件でございますが、一般会計の予算額は５４０億６１００万円で、前年度に比べまして、約２３億４０００万円、４．５％の増でございます。

また、特別会計１１件の予算額の合計は約３８１億９８００万円でございます。前年度に比べ、約３億８０００万円、１．０％の増、それから、水道・病院事業、２つの企業会計の予算額合計が約１６億６５００万円でございます。前年度に比べまして約１億１５００万円、７．４％の増でございます。

一般会計、特別会計、企業会計の会計を合わせました平成２６年度当初予算の総額は約９３９億２４００万円でございます。前年度に比べまして３．１％、金額で約２８億４０００万円の増となっております。

次に、事件議案の５件でございますが、議案第２４号、２５号の専決処分の報告及びその承認についての２件と、議案第２６号、２７号の市道路線の廃止１件と、認定について１件、それからまた、議案第２８号の八代市と氷川町との間の八代市立養護学校に就学する学齢児童及び学齢生徒の教育事務の委託に関する規約の一部変更についての、合計５件でございます。

次に、条例議案は２１件を予定いたしております。

これは、議案第２９号の組織機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定についてなど、次のページの議案第４９号まで、所要の措

置のための関係条例の一部改正１８件と、条例制定２件、条例廃止１件などで、合計２１件の条例議案でございます。

以上が３月定例会の開会日に提出予定の議案４９件でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（山本幸廣君） 総務部長の説明が終わりましたが、何か質疑ありませんか。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） ないようでございますので、次に、（ロ）先議案件はありませんか。

木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。議案第１号と第２号の補正の予算議案２件につきましては、先議をお願いいたします。

先ほど述べましたように、国の経済対策・補正に伴う事業、それから、最近の人手不足、資材不足などから、工期内に竣工できますように、特に、学校施設の工事では、騒音、振動などでの児童・生徒への影響を極力避け、夏休み中に工事が集中して行えるよう、業者選定、資材調達等で早目に対応し、十分な工期がとれますように先議をお願いするものでございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（山本幸廣君） 説明が終わりましたが、何か質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） ないようでございますので、ただいま説明のありました先議案件２件、すなわち、平成２５年度八代市一般会計補正予算・第１０号、同公共下水道事業特別会計補正予算・第３号については先議することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

それでは、本２件についての委員会付託について御協議願います。

付託するかしないかについていかがいたしましょうか。

○委員（亀田英雄君） はい。

○委員長（山本幸廣君） はい、亀田委員。

○委員（亀田英雄君） 金額も多額ですので、委員会付託でお願いできればと思います。

○委員長（山本幸廣君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） 付託するようにとの意見がありましたので、お諮りいたします。

本２件については委員会付託することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） 御異議なしと認め、予算、——委員会付託することに決しました。

なお、付託先については、付議案、——議案送付前であることから、開会日の議会運営委員会開催時に決定することといたしたいが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、（ハ）請願・陳情について説明を求めます。

○議会事務局長（田上高広君） はい、委員長。

○委員長（山本幸廣君） 田上議会事務局長。

○議会事務局長（田上高広君） はい。おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）それでは、（ハ）請願・陳情について御説明を申し上げます。座りまして説明申し上げます。

○委員長（山本幸廣君） どうぞ。

○議会事務局長（田上高広君） ２月１７日までに受理いたしました請願・陳情はございませ

ん。

なお、委員会への参考送付分といたしまして、お手元にコピーを配付いたしておりますが、協議事項に記載の２件を受理いたしましたので、関係委員会へ参考送付させていただきたいと思います。

以上でございます。

○委員長（山本幸廣君） 事務局長より説明が終わりましたが、何か質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） 次に、（ニ）市長追加提出案件２件について説明を求めます。

○総務部長（木本博明君） はい、委員長。

○委員長（山本幸廣君） 木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。定例会最終日の追加提出といたしまして、人事議案２件を予定いたしております。

これは、議案第５０号と第５１号の人権擁護委員候補者の推薦についての２件でございます。人権擁護委員２１名のうち、鏡地区の委員１名、東陽地区の委員１名が、本年６月３０日をもって３年の任期を終えられますことから、その後任の委員候補者について、議会の意見を聞いて、法務大臣に推薦するものでございます。

以上が追加予定議案でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（山本幸廣君） 説明が終わりましたが、何か質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） ないようでございますので、次に、（３）会期の決定について協議いたします。

まず、招集日について御報告を求めます。

○総務部長（木本博明君） はい。

○委員長（山本幸廣君） 木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。招集日につ

いてでございますが、2月24日、月曜日午前10時からお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（山本幸廣君） それでは、会期についてお諮りいたします。

会期日程につきましては、いかがいたしましょうか。（「委員長」「委員長案のとおり」と呼ぶ者あり）

ありがとうございます。委員長の腹案ということで御指名がありましたので、それでは、委員長の腹案を事務局に配付いたさせます。

（「はい」「失礼いたします」と呼ぶ者あり）

（書記、資料配付）

○委員長（山本幸廣君） 資料は届きましたか。（「はい」と呼ぶ者あり）配付漏れはありませんか。

念のため、事務局より説明をいたさせます。

○議会事務局首席審議員兼次長（桑崎雅介君） はい。

○委員長（山本幸廣君） 桑崎議会事務局次長。

○議会事務局首席審議員兼次長（桑崎雅介君）

はい。おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）委員長腹案ということでございますので、ただいま配付の3月定例議会日程（委員長案）について御説明させていただきます。済みませんが、座って説明させていただきます。

2月の24日、月曜日の午前10時が開会ということでございます。

また、先ほど、先議案件につきましては、委員会付託との御決定でございましたので、開会日当日、24日の本会議休憩中に各常任委員会を開催することになります。

この際の常任委員会の開催順序といたしましては、まず、第1委員会室では、最初に経済企業委員会を開催し、終了後、総務委員会となります。

第2委員会室では、最初に建設環境委員会を開催いたしまして、終了後、文教福祉委員会を開催することになります。その後、本会議の再開となりまして、委員長報告の後、先議案件について討論、採決となります。

翌日25日火曜日は、質疑・一般質問の締め切り日となりまして、締め切り時間は午前10となります。

また、3月3日月曜日から6日木曜日までが質疑・一般質問、翌7日金曜日が質疑・一般質問の予備日ということになります。

翌週から委員会でございますが、10日月曜日が経済企業委員会、翌日11日火曜日は中学校・特別支援学校の卒業式となりますことから休会として、12日水曜日が建設環境委員会、13日木曜日が文教福祉委員会、14日金曜日が総務委員会ということになります。

最終日につきましては、3月20日木曜日午前10時から本会議開会ということでございます。

次に、議会運営委員会、全員協議会の開催についてでございますが、開会日の2月24日午前9時から議会運営委員会、9時半から全員協議会となります。

また、3月5日本会議の一般質問終了後、議会運営委員会となります。

最終日の3月20日でございますが、午前9時から議会運営委員会、午前9時30分から全員協議会となります。

以上が委員長腹案でございます。

○委員長（山本幸廣君） 桑崎次長より説明が終わりましたが、何か御意見等ありませんか。

○委員（福嶋安徳君） 委員長。

○委員長（山本幸廣君） はい、福嶋委員。

○委員（福嶋安徳君） はい。この会期日程、説明ございましたけれども、この委員会の開催についてちょっとお願いがございまして、ちょっと協議していただきたいんですけれども。

実は、3月、——13、14にですね、今のオリンピックに向かって、今、東京都が国とあわせていろいろ準備委員会がなされておりますけれども、それにつきまして、イグサの畳表の、何といたしますか、PRについて、オリンピックの施設に畳表を使っていただくという要望をですね、市長と、県もあわせて、この10日から、——いや、13、14に合わせて、今計画がなされております。大体、これはもう決定になっているようでございますので、私も、今、イグサの議員連盟の会長をさせていただいている関係上、この総務委員会が14日になっておりますので、それに合わせて私も同行して行きたいというふうに考えておりますけれども、それについてはいかが、——皆さんの考えはいかがになりますでしょうか。

○委員長（山本幸廣君） 小会いたします。
（午前10時16分 小会）

（午前10時20分 本会）

○委員長（山本幸廣君） それでは、本会に戻します。

先ほど、福嶋委員からの、委員会のやりくりについてのお願いがありました、公務等々を考えた中ではですね、これを日程どおりさせていただきたいと、そのように思いますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） よろしゅうございますか。（「はい」と呼ぶ者あり）福嶋委員、よろしいですか。

○委員（福嶋安徳君） はい。

○委員長（山本幸廣君） はい。ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） それでは、お諮りいたします。

3月定例会の会期は、2月24日から3月2

0日までの25日間とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、（4）その他について何かありませんか。

木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。（「（4）でしょう」と呼ぶ者あり）済みません。

○委員長（山本幸廣君） はい。なければ、次に、2のその他の（1）八代市特別職報酬等審議会からの答申についてであります、2月14日に同審議会から市長に答申がなされておりますので、その内容について御報告を求めます。

木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。失礼しました。

八代市特別職報酬等審議会からの答申につきまして、中人財育成課長のほうから報告をいたしますので、どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（山本幸廣君） 中人財育成課長。

○人財育成課長（中 勇二君） こんにちは。人財育成課の中でございます。よろしくお願いいたします。着席の上、御報告させていただきます。

それでは、お手元に資料として答申書の写しを配らせていただいておりますので、こちらに沿って御報告をいたします。

まず、答申の内容でございますが、審議の対象となります全ての職員について、現行どおり据え置くというものでございます。金額については、資料に記載のとおりでございます。

今回の答申が据え置きとなりましたポイントを3点掲げてございます。読み上げさせていただきます。

まず1点目が、民間企業従業員の給与水準の動向に基づく人事院勧告において、月例給は、公務が民間をわずかに下回っていたが、その格差が極めて小さかったことから改定が見送られている。

2点目、九州内の類似都市と比較した場合の特別職報酬等の額は、概ね平均的な額であり、均衡を失したものではない。また、熊本県下では、熊本市に続き県下第2位の水準にある。

3点目、景気動向に関しては、回復しつつあるとされているが、賃金への反映はこれからであり、また、円安による輸入価格の高騰でガソリンや灯油の価格が上昇するなど、景気回復を実感しにくい状況である。さらに、本年4月からの消費税増税前の駆け込み需要の影響も考えられることから、報酬等の額を引き上げるには時期尚早であり、具体的に算定するまでには至らなかった、とされております。

本年は、1月21日に、市長から審議会に対して諮問がなされております。額などを具体的に提示しない、いわゆる白紙諮問でございます。

この1月21日と2月7日の2回、審議会を開催いたしまして、先週の2月14日に審議会会長から市長に対して答申が行われております。

審議会のメンバーについては、資料の3枚目に書いておりますが、会長、八代商工会議所の会頭、松木会長を初めとして8名のメンバーでございます。

次に、審議の経過でございますが、今回の審議会の中では、本市行政運営を取り巻く状況について、再確認をいたしております。市税の税収の推移や、地方交付税の今後の見通し、また、歳出面では、環境センターや学校施設の耐震改修など、大規模な建設需要が控えていることなどを御説明いたしております。

また、社会経済状況につきましては、政府か

ら発表されました2013年の主な経済統計を御紹介しまして、生産、雇用などの面で改善、回復しているとの報告をいたしております。

このような現状を考慮した上で議論をいただいたところでございますが、委員さんからの御意見としては、答申書にもございますように、八代地域の状況としては、賃金アップなどの具体的な動きは鈍く、景気回復を実感するに至っていない、また、先行きの見通しが明らかではないという御意見が大勢を占めたところでございます。

こうした状況の分析に加えまして、議員及び特別職の職務と責任、県内各市や類似都市との比較などを総合的に勘案した結果として、現行どおり据え置きという答申がなされた次第でございます。

このように、十分審議を尽くしていただいた結果としての答申と受けとめておりますので、執行部といたしましては、今年度は改定の提案は行わない方針でございます。

今回の特別職報酬等審議会の一連の流れにつきましては、以上のとおりでございます。御報告を終わります。

○委員長（山本幸廣君） ただいま報告が終わりましたが、何か質問等はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） ありませんか。

以上で八代市特別職報酬等審議会からの答申についての報告を終了いたします。

ほかに何かありませんか。（「ありません」と呼ぶ者あり）ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（山本幸廣君） なければ、以上で議会運営委員会を閉会いたします。

（午前10時26分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成26年2月17日
議会運営委員会
委員長